

荒川区基本構想審議会答申案の構成

策定の背景

- 区を取り巻く環境変化への対応
 - ・IT化・デジタル化の進展
 - ・所得格差の拡大(将来に希望が持てない人の増加)
 - ・少子高齢社会の一層の進行
 - ・まちの構造変化
 - ・住民意識の変化
- など

位置付け

- 概ね20年後の荒川区の将来像とその実現に向けた取組の明確化
- 区の実行財政運営を総合的・計画的に進めるための最上位計画

基本理念 ●すべての区民の尊厳と生きがいの尊重 ●区民の主体的なまちづくりへの参画 ●区民が誇れる郷土の実現

将来像：「幸福実感都市 あらかわ」

○荒川区の強みの活用：交通の利便性 隅田川の水辺空間 人情味あふれるコミュニティ モノづくり産業の集積
○地域の更なる魅力の向上：安全で安心な暮らし 環境に配慮したまち 生涯健康な生活

6つの都市像

生涯健康都市

- 生涯健康でいきいきと生活できるまちの実現
- 高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成

子育て教育都市

- 子育てしやすいまちの形成
- 心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

産業革新都市

- 活力ある地域経済づくり
- 人が集う魅力あるまちの形成

環境先進都市

- 地球環境を守るまちの実現
- 良好で快適な生活環境の形成

文化創造都市

- 伝統文化の継承と都市間交流の推進
- 活気ある地域コミュニティの形成

安全安心都市

- 災害・犯罪に強いまちづくり
- 利便性の高い都市基盤の整備

将来像の実現に向けた区の取組

- 区民の主体的な区政参画と連携強化

- 積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進

- 目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進